

平成30年度 高校2年 学年目標

1. 進路を見据えた学習への取り組み

高校2年生は、総合の時間などを通して、自分の進路について具体的に考える機会が多くなってきます。充実した1年間を過ごすために以下の3つに重点を置き、指導したいと考えています。

- ・自分の進路に対して明確な目標設定
- ・家庭学習を通しての自主学習の徹底化
- ・オープンキャンパスへの参加や模擬試験、検定などへの積極的なチャレンジ

進路実現のために何が必要なのか、今取り組むべきことは何なのかをじっくり考えさせ、早めに行動に移せるようにしっかり指導していきたくと思っています。また、自分にとってよりよい進路選択ができるよう、保護者との連携を密に取り、家庭でも進路について話をしていただけるように呼びかけるなど、生徒一人ひとりの進路実現に向けてサポートしていきたくと思っています。

2. 考えて行動できる生徒に

昨年度の学校生活を振り返り、ぜひ実践してほしい目標です。具体的な目標は以下の通りです。

- ・状況・立場を理解し、適切な行動・言動ができる生徒
- ・相手の気持ちを考え、思いやりを持って行動できる生徒
- ・しっかり自分の意見を伝えることができる生徒
- ・学校行事や諸活動、ボランティア活動を意欲的に取り組むことのできる生徒

今年度は、様々な活動に主体的に取り組み、経験や視野を広げ、学びを深めるとともに、よりよい人間関係を築けるように指導していきたくと思っています。また、じっくり考えて行動することの大切さに気づき、相手の立場に立って行動することを常に意識してほしいと考えています。

3. 基本的な生活習慣を身に付ける

「当たり前のことができる」生徒、常識ある行動のできる人の育成をめざしてきめ細かな指導をしていきます。

- ・挨拶の声をしっかり出す
- ・場にふさわしい身だしなみ、言葉遣いの確立
- ・時間や提出期限を守る（掃除の取りかかりを早くし、時間いっぱい取り組むなど）

高校2年生は高校生活にも慣れ、緊張感が緩みがちな時期ですので、もう一度細かく確認し、呼び掛けていきます。

4. 教員としての生徒との関わり方

生徒が充実した学校生活を送るために、私たち教員の関わり方は非常に重要になります。問題解決に向けて迅速に対応していきたくと思っています。

- ・生徒一人ひとりと真摯に向き合う。
- ・保護者との関わり・連携を大切にする。
- ・教師間で協力して、目標の達成に努める。

学年全体で情報を共有し、状況に応じては、関係組織とも連携をとりながら協力して指導にあたり、生徒・保護者とよい信頼関係を築いていきたくと思っています。生徒が充実した学校生活を送るために、一人ひとりの課題に向き合いながら支援していくことを大切にしたいと思っています。

4つの重点目標を軸に1年間、生徒も教員も高い意識を持って学校生活を過ごしていきたくと思っています。